

みんなの 広場

皆さんからのサークル紹介・みんなの
作品展への応募をお待ちしています。
〒444-0192 菱池字元林1-1 幸田町役場企画政策課広報広聴グループ
☎62-1111(内線334) FAX63-5139
E-mail:kikakujo@town.kota.lg.jp



▲別ショットの写真

今月の表紙

今月の表紙は、1月9日に町民会館さくらホールで開催した、成人式での1枚です。当日は晴天に恵まれ、式の前後には、屋外でスマホを片手に友人と記念撮影をする姿が多数見られました。「広報にも1枚お願いします!」との呼びかけにも、みなさん快く応じてくれてうれしかったです。ありがとうございます!

Fukouzu DBC.(深溝ドッジボールクラブ)



小さいころに誰もがやったことがあるドッジボールが今、自主性、自己責任、向上心を養うことを目的とした全国共通ルールができ、競技ドッジボールとして全国各地で盛んに行われています。

Fukouzu DBC.(深溝ドッジボールクラブ)では、ドッジボールが上手になるための動きではなく、これからやるかもしれない、スポーツの基礎ができあがるように、体をさまざまな方向に動かし、体力、俊敏性、判断力を身に

つけます。

現在、23人の小学生で、月・火・木曜日の午後7時から深溝小学校の体育館で(木曜日は第2, 4, 5のみ)、日曜日の午後6時から坂崎小学校の体育館で活動しています。ぜひ一度見学にお越しください。お待ちしております。

連絡先

徳永 ☎090-3556-4035
ホームページ
<http://fukouzudbc.jimdo.com/>

サークル紹介

この指
とーまれ
158

みんなの作品展!

「幸田文化協会 秋の文化祭」からのセレクトです。



いよだ しようこ
伊與田 昭子さん



いいた だいぜん
飯田 大全さん

皆さんの作品を募集します。応募方法は、はがき裏書きもしくは作品を写真に撮りタイトルと作者名(ペンネーム可)をご記入の上、広報広聴グループまでお送りください(デジカメ写真の場合はメールで!)

今月の記念日

2月28日は「ビスケットの日」

「ビスケットの日」は、1855(安政2)年の2月28日付の書簡にビスケットの製法が書かれていた史実にもとづき制定されました。それまで長崎周辺で外国人向けにだけ作られていたビスケット。この書簡は、「保存のきく食糧」という点に着目し製法を調べていた水戸藩の蘭医・柴田方庵が、長崎留学中にオランダ人から学んだビスケットの作り方を手紙にし、水戸藩にあてて送ったものでした。ビスケットの日に向けて、ビスケットの需要拡大を図るビスケットまつりキャンペーンなどが実施されています。

ビスケットの語源はラテン語の「ビス・コクトゥス」で、ビス(二度)、コクトゥス(焼かれたもの)、つまり、「二度焼かれたもの」という意味です。人類がパンを作り始めた約1万年前。当時、旅するときの食料として、日持ちをよくするためにパンを乾かしてもう一度焼いたものを持って出かけたそうです。これがビスケットの起源ではないかといわれています。

* 参考資料：一般社団法人 全国ビスケット協会 <http://www.biscuit.or.jp/>



青春トークリレー

△△第287走者△△

たけうち しゅんすけ
竹内 駿輔 さん

大草区在住 20歳 職業 学生
血液型 A型 身長 173cm
好きなタイプ 川島 海荷
好きな芸能人 福山 雅治

僕は今、近代文学を勉強するために大学へ通っています。最近、希望していたゼミに受かり、これから今以上に文学研究できることが楽しみです。

また、サークルでストリートダンスをしていて、こちらも毎日充実しています。多くの先輩や、他学部の同級生とも関わることができ、自分を成長させてくれるきっかけがたくさんできました。

今はまだ、はっきりとした将来の目標はないですが、とにかく目の前のことに集中して色々なことに挑戦し、その中で何か夢を見つけていきたいと思います。



はろーキッズ

掲載写真を印刷してプレゼント。企画政策課までご連絡ください。本人のご家族にお渡しできます。



環境だより VOL.35



犬や猫を捨てることは犯罪です 小さな命に責任を持ちましょう！



子犬、子猫はとても可愛く飼いたくなる気持ちはわかりますが、犬や猫をきちんと世話をするにはそれなりの時間と手間と費用が必要です。

飼っている犬や猫に適切な世話が行き届かないと犬や猫を苦しめてしまいます。犬や猫のいる環境が不衛生になり、フン尿の悪臭やストレスによる早朝深夜の鳴き声などで近隣住民や地域の住環境に迷惑をおよぼします。犬や猫をめぐる近隣や地域のトラブルは、全国各地で多数発生し、裁判にもなっており町内でも発生しています。

犬は2万年、猫は5千年以上前に人の近くで暮らすようになり、人間社会で生きるように人が変えたものです。犬や猫は、体のつくりや習性までも人と一緒に生きるように変化してしまっているので、人の生活の中で生きてきた犬や猫は、もはや野生には戻れませぬ。

また、飼っている犬や猫の繁殖をコントロールし、犬や猫の快適な生活環境を守るのは飼い主の義務です。そして、犬や猫の一番の幸せは、最期まで責任をもって飼ってもらえることです。一時の感情だけで飼うのではなく、「飼う前に犬や猫の体格が大きくなるタイプなど特徴や性質を調べ、将来の家族環境、家庭状況が変化しても飼い続けられるか」までよく考えてから飼いましょう！

犬や猫の飼い方などの相談は、愛知県動物保護管理センター（☎0565-58-2323）をご利用ください。

問合せ 環境課 環境保全グループ(内線271)

ちょっと 編集者の つぶやき

新しい年が始まり心機一転、新年2日から張り切ってサッカールの初蹴りをしたら、持病の腰痛が悪化した編集者のKです。

町民会館さくらホールで開催した成人式にお邪魔してきました。色鮮やかな晴れ着姿で旧友との再会をよるこび、笑顔でスマホを片手に記念撮影する新成人の皆さん。自分のときは当然、スマホは無く、携帯電話のカメラ機能もまだ無かったような…それも記憶にないくらい遠い昔のこととなりました。覚えているのは成人式の前日にお風呂でコンタクトレンズを排水溝に流してしまい、似合わないメガネ姿で行くのが嫌だったこと、当日の朝に雪が降っていたこと、今年の朝に雪が降って来たこと、素敵な写真が撮れました。女性の着物はピンクや赤系の明るい色で華やかな柄のものが多い中、緑や黒、青などの色を使った着物が珍しく、目を引きました。男性陣も赤や白の羽織袴姿が目立ちますね。そして、頭のねじり鉢巻きが男らしさを引き立たせていました。

さて、来月号では、新春駅伝・フアミリージョギング大会と幸田ミュージカルの様子をお伝えする予定です。寒さに負けず、いろんなイベントにお出掛けください。(K)